



杉並区立杓掛小学校運営協議会だより

杉並区立杓掛小学校運営協議会会長 近藤 真司

令和3年度第8回 杓掛小学校運営協議会報告(令和4年1月18日)

◆会長あいさつ

一段と寒くなって参りました。オミクロン株も広がってきました。昨日開かれた高円寺学園の入札会議の際に、検査薬の数が足りていないという話を聞きました。とにかく気を付けるしかないということで、子供の安全を守る対策を十分にやっていきたいと思っております。

◆校長あいさつ

明けましておめでとうございます。三学期が始まりました。AKA 交流事業は準備をしてきましたが、感染状況の拡大により中止となりました。6年生だけは中学生と「未来サミット」をTEAMSで行いました。今日は3年生の社会科見学に行ってきました。井の頭自然文化園はコロナ禍のため入園ができなかったので、その代わり神田川の源流や公園内の散策をしました。郷土博物館では昔の道具の見学をしましたが、子供たちは大変興味をもち見学しました。来週の21日に5年生が防災教室を予定していましたが、立川の防災館が人数制限をしているため、区と消防署から来てもらう予定です。しかしこのコロナの状況では延期か中止になる見込みもあります。4年生の社会科見学は浅草、上野公園と国立科学博物館に行く予定ですが、公園で飲食ができないことや施設に入れるかどうか分からないような状況です。

卒業式は感染対策をしながら実施する予定です。昨年度と異なるのは、区長の式辞の方法で、昨年はいいさつ文を印刷して配布しましたが、今年はビデオ上映又は関係者が来校して直接話をする形をとることになるようです。

◆報告事項

①3校合同CSについて・・・2月5日に予定されているCS合同会議は、このようなコロナの状況ですので中止にするか延期にするか、担当校の天沼小に確認をして皆さんにお伝えします。

②支援本部から・・・1月29日に漢字検定を予定しています。今回は、希望があれば返金ができることになりました。学校に入れる状態であれば検定は実施する方向です。

◆協議事項

①運営協議会活動報告の作成について・・・新しくCS委員になられた方も多いので、こんな形で行っているという紹介でいいのではないだろうかということで、次回たたき台をもとに検討することになりました。

②2月以降の日程について・・・2月15日と3月15日を予定しています。3月15日はPTA役員との懇談会です。

◆運営協議会終了後、学校評価委員会が行われました。12月に実施された教育調査の結果について学校より説明があり、委員より様々な質問や意見が出されました。保護者の自由記述の中に、「運営協議会だよりで杓掛小はコミュニティスクールという文面がありましたが何のことなのでしょうか?」という質問がありましたので簡単に説明致します

コミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)は、学校と地域住民等が力を合わせて学校の運営に取り組むことが可能となる「地域とともにある学校づくり」への転換を図るための有効な仕組みです。

杉並区では「地域運営学校」と称しています。

コミュニティ・スクールでは、学校運営に地域の声を積極的に生かし、地域と一体となって特色ある学校づくりを進めていくことができます。詳しくは文部科学省ホームページを参照ください

https://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/community/school/detail/1311425.htm



次回は2月15日(火)17:00～ 於：学校開放会議室 傍聴希望者は副校長へ